

新しいことはいつだって、無謀で笑えるところからうまれてくる。だから
介護・福祉の現場は面白い。

私たちは最期まで楽しい人生を過ごしたいし、大切な人にもそんな人生を送ってもらいたいと思っています。そういう人たちの人生を支える「介護・福祉の現場」はユニークで、創意工夫とユーモアの宝庫です。「まだまだやれることはある」と思っている人は多いはず。

「介護・福祉デザインスクール」では、介護・福祉の現場にある楽しさ、技術、哲学、実行力を実際の現場で体験し、資源の発見やよりよくする方法を共有し、介護・福祉の現場をさらに魅力的な職場にするためのプロジェクトに取り組みます。

「介護のこれからって何だろう？」その答えをみんなで探しに来ませんか？

これからの
介護・福祉の仕事を考える

デザイン
スクール

2018.08.04から

東京からスタート。全国8箇所で開催！

主催：studio-L

平成30年度厚生労働省補助事業

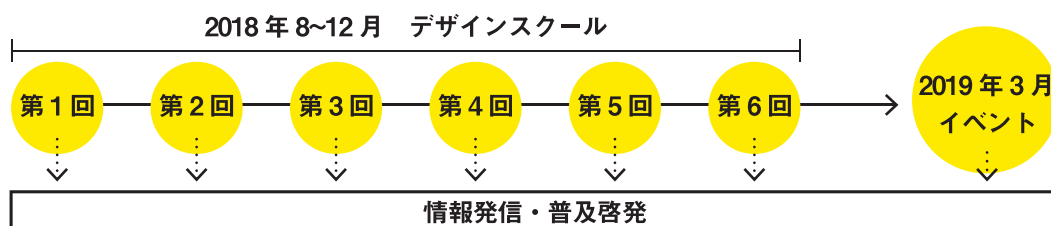


01 | 働きたい介護・福祉の現場を目指して

少子高齢化を背景として、持続可能な介護保険制度等の運営とサービス提供体制の構築が喫緊の課題となっています。なかでも介護・福祉職の需要が拡大し、2025年には最大245万人程度必要と推計されています。また世間では介護・福祉職は「やりがいがある」といわれる一方、「厳しくつらい」という声も聞こえてきます。そのため介護・福祉の仕事に就きたいという希望を持っていても、親や先生からの理解を得ることが難しかったり、働き始めてもキャリアの積み重ね方と将来が描けず辞めてしまう人もいます。介護・福祉の仕事は自分のライフスタイルにあわせた働き方ができたり、地域での生活とのつながりが強く、生活を創造する仕事であるという魅力もあります。

私たちは、介護・福祉職の魅力を高めたり新たなアクションを起こすことで、ワクワクする介護・福祉の未来をつくりたい、介護・福祉のこれからのイメージを変えていきたいと思いこのプロジェクトを立ち上げました。

この事業では、事業に共感した連携事業者や企業、デザイナーと事業の方向性を検討しながら、志を共にする参加者と具体的なプロジェクトを考えるデザインスクールを開催し、そのプロセスを発信していきます。そして、デザインスクールで生まれたプロジェクトをカタチにし、今年度末の3月には、これらの成果をより多くの人に見聞きしてもらうためのイベントを開催します。最終的には、世間に流布している介護・福祉のイメージが変わり、介護・福祉の仕事があこがれの職業となることを目指します。



02 | スクールで目指すこと

介護・福祉デザインスクールでは、介護・福祉の現場やその周辺にある障壁を抽出し、介護・福祉現場でのインターン体験から資源を見つけ、さまざまなデザインの力やテクノロジーを使って、解決のきっかけづくりを目的としています。全6回のスクールでは主旨に賛同した各ブロックの事業所の方々の協力を得て、介護・福祉の現場にデザイナーやエンジニア、そして介護・福祉職に興味のある学生や転職希望者、アクティブシニア等が入ります。1事業所につき1つのチームとして、課題の解決や魅力向上にむけたプロジェクトを生み出します。

03 | こんな参加者を募集しています

介護・福祉の仕事をいまよりもっとおもしろくしたい、ワクワクするような介護・福祉現場の未来を考えたい、介護・福祉業界は「可能性の宝庫だ!」と考えている方を募集します。

- ・これからの介護・福祉現場に欠かせないデザインを学び、実践したい介護・福祉事業所の経営者
- ・介護・福祉の現場で働いている人、転職希望者
- ・介護・福祉の仕事に興味がある高校生・大学・専門学生等、専業主婦・主夫、アクティブシニア
- ・デザイナー、エンジニア
- ・福祉、介護分野の自治体職員・教育関係者
- ・本プロジェクトに連携したい企業、団体

04 | 全6回のプログラム

第1回

「キックオフ説明会・オリエンテーション」

福祉・介護デザインスクールに関する説明と参加者同士で自己紹介を行い、インターンシップに取り組むためのチーム分けを行います。インターンシップのポイントを確認し、準備をします。

第2回

「インターンシップ1. 介護・福祉職の現場を知る」

チームごとに参加者の事業所で終日のインターンシップを行います。気づいたこと、気持ちの変化をシートに記入し、ふりかえりを実施します。

第3回

「インターンシップ2. 先進事例を知る」

チームごとに、第2回のインターンシップの経験をふりかえり、先進的な取り組みを進めている事業所や活動先へリサーチに行くための準備をします。(インターンはチームごとの宿題となります)

第4回

「介護・福祉職魅力向上・イメージ変換プロジェクトの検討」

リサーチの結果をもとに、チームで介護・福祉職の魅力を向上し、課題をポジティブに解決するプロジェクトを企画します。企画書を作成し、プロジェクトを具体化します。

第5回

「プレゼンテーション講座&相談会」

生まれたプロジェクトに必要なデザインは何か検討します。また、プロジェクトを発表するためのデザイン講座を実施し、パネルやプレゼン資料などのデザインを学びます。

第6回

「プロジェクト発表会&情報発信講座」

スクールの成果としてプロジェクトを発表、全体に共有します。プロジェクト波及のために SNS を中心とした発信のスキルを学び、イベントに向けて今後の進め方について意見交換します。

05 | 開催日程・会場

地区ブロック	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
北海道	9月2日(日) 13:00-16:00 申込期限:8月17日(金) 北海道大学フード&メディカルイノベーション国際拠点 北海道札幌市北区北21条西11丁目	9/15(土) 9/17(月)	9/23(日)	10/21(日)	11/11(日)	12/9(日)
東北 青森/秋田/山形 岩手/宮城/福島	9月9日(日) 13:00-16:00 申込期限:8月17日(金) TKP ガーデンシティ仙台 ホール30A 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1	9/23(日) 9/25(火)	9/30(月)	10/28(日)	11/11(日)	12/16(日)
関東 茨城/栃木/群馬/埼玉 千葉/神奈川/東京	8月4日(土) 13:00-16:00 申込期限:7月20日(金) Creator's District 神保町 東京都千代田区神田小川町3-6-8 伸幸ビル4階	8/27(月) 8/30(木)	9/1(土)	9/30(日)	10/7(日)	11/11(日)
北陸 新潟/石川/福井/富山	9月16日(日) 13:00-16:00 申込期限:8月31日(金) ITビジネスプラザ武蔵 金沢市武蔵町14番31号	9/30(日) 10/2(月)	10/8(月・祝)	10/28(日)	11/18(日)	12/9(日)
中部 山梨/長野/岐阜 静岡/愛知	9月1日(土) 11:00-15:00 (ランチタイム含む) 申込期限:8月17日(金) ジューノハコ1階スペース 愛知県名古屋市中村区太閤3丁目7番76号	9/8(土) 9/10(月)	9/22(土)	10/14(日)	11/4(日)	12/2(日)
関西 三重/滋賀/奈良 和歌山/京都/大阪/兵庫	8月26日(日) 14:00-17:00 申込期限:8月3日(金) グランフロント大阪北館タワーB10階ナレッジキャピタル カンファレンスルームタワーB RoomB06+07 大阪市北区大深町3-1	9/2(日) 9/4(火)	9/24(月)	10/14(日)	11/11(日)	12/2(日)
中国四国 岡山/広島/山口/鳥取 島根/愛媛/香川/徳島/高知	9月15日(土) 14:00-17:00 申込期限:8月31日(金) おりづるタワー2F第3会議室 広島県広島市中区大手町一丁目2番1号	10/7(日) 10/10(水)	10/21(日)	11/24(土)	12/8(土)	12/22(土)
九州 大分/福岡/佐賀/熊本 長崎/宮崎/鹿児島/沖縄	9月16日(日) 14:00-17:00 申込期限:8月31日(金) The Company 博多 PARCO 福岡県福岡市中央区天神2-11-1福岡パルコ新館5F	10/7(日) 10/10(水)	10/20(土)	11/25(日)	12/9(日)	12/23(日)

06 | デザインスクールの応援者たち

本プロジェクトを応援する先輩や実践者たちを紹介します。



デザインスクール 総合ディレクター

山崎 亮 (株) studio-L 代表取締役 / 社会福祉士

地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザイン事務所。市民参加型の地域包括ケアシステムの構築、まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくりなど全国各地のプロジェクトに取り組んでいる。



下河原 忠道

(株) シルバーウッド 代表取締役



大原 裕介

社会福祉法人 ゆうゆう 理事長
NPO 法人 全国地域生活支援ネットワーク 代表理事
一般社団法人 FACE to FUKUSHI 共同代表



加藤 忠相

(株) あおいけあ 代表取締役



岡 勇樹

NPO 法人 Ubdobe 代表理事



飯田 大輔

社会福祉法人 福祉楽団 理事長
(株) 恋する豚研究所 代表取締役



秋本 可愛

(株) join for kaigo 代表取締役



岩本 恭典

一般社団法人 FACE to FUKUSHI 事務局長



堀田 聡子

慶應義塾大学大学院
健康マネジメント研究科教授

07 | 募集要項

参加定員：全ブロック 各 50 名

参加費：無料（事業所見学や先進事例見学の交通費等はご自身でご負担いただきます）

申込方法：右記エントリーサイトからお申し込みください。 <https://goo.gl/xECgBT>

全ブロック抽選制（申込締め切りは各ブロックの日程をご参照ください）

お問い合わせ：kaigo_de@studio-l.org（担当：落合）



【申込にあたっての注意事項】

- ・ スクールの内容、日程、会場はプログラムの進行により変更になる可能性があります。
- ・ 2 回目は事業所への 1 日インターンシップを通したりサーチを行います。
日程、期間、人数は受け入れ事業所との調整により前後する可能性があります。
- ・ 3 回目以降の会場については、申込完了後参加者にご連絡します。
- ・ 対応都道府県は目安です。開催会場への移動等で別ブロックをご希望の方は申込の際に選択ください。
- ・ 事業所としてご参加いただく場合は 2 名以上での参加をお願いしています。

主催：株式会社 studio-L

協力予定：issue+design / 産業経済新聞社 / 暮らしの保健室 / 慶應義塾大学大学院 前野隆司

HELPMAN JAPAN / Drawing & Manual

平成 30 年度厚生労働省補助事業